

第 65 期 株主通信

平成24年6月21日～平成25年6月20日



 **KING JIM**

証券コード：7962



代表取締役社長

宮本 彰

目標達成に向け、ひき続き 全社的な努力を続けてまいります

平素より当社グループ事業へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

ここに当社グループの第65期（平成25年6月期）における営業のご報告をお届けするとともに、当社グループ事業の特色および今後の事業展開についてご説明させていただきます。ご高覧いただければ誠に幸いです。

当期の業績と事業経過について お聞かせください。

当期におけるわが国経済は、政権交代後の積極的な経済政策・金融政策が奏功し円安や株価上昇が進み、輸出企業を中心に業績の改善が見込めると共に、個人消費にも回復の兆しが現れるなど、景気好転への気運が高まってまいりました。

当期は、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動と共に、新製品の「マウス型スキャナ」やパスワードマネージャー「ミルパス」を含む4製品を対象とした首都圏JR各線での交通広告を展開するなど、当社のユニークなデジタル文具の認知獲得と売り上げ拡大に努めました。また、タッチパネルクリーナー「iコロコロ」や4つのカメラで360°録画できる「ミーティングレコーダー」などは新しい概念の商品として、TVや雑誌など多くのメディアにも取り上げられる機会も多く、大きな反響を頂くことができました。

しかしながら、国内の景気は回復基調にあるものの、企業や個人の消費活動が当社商品への購買にまで及ばず、遺憾ながら全体としては減益減収となりました。

この結果、当期の売上高292億8,434万円（前期比2.2%減）、営業利益6億6,135万円（前期比34.6%減）、経常利益8億22万円（前期比20.3%減）、当期純利益5億3,823万円（前期比12.3%減）となりました。

次期の見通しについて 教えてください。

新政権下の経済政策は一定の効果が表れつつあるものの、実体経済への影響は依然不透明なままです。当社グループはこのような状況を理解したうえで製品開発を進める必要があると考えております。

新製品が好調なデジタル文具は、新年度に入りましても引き続き積極的に取り組んでまいります。また、ファイルやラベルライターといった基盤事業の強化を図るとともに、ライフスタイル雑貨などの製品開発にも一層注力することで、業績の向上に努めてまいります。

一方、中国企業の製造コスト上昇が続く中、ベトナム・インドネシア・マレーシアにある当社海外生産拠点の競争力が優位になってきております。この好機を逃さず、さらなる原価の低減を図ることで、ファイル市場のシェア拡大と利益拡大に努めたいと考えております。

上記施策により、次期におきましては、売上高304億円（前期比3.8%増）、営業利益8億円（前期比21.0%増）、経常利益8億5,000万円（前期比6.2%増）、当期純利益5億1,000万円（前期比5.2%減）を計画しております。

当社グループは、これらの施策を推進することにより事業体質を強化し、業績の回復を図る所存であります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Point

- ライフスタイル雑貨事業の売上減少により減収
主に前期のヒット商品だったマッサージクッションの売上が減少
- 売上減少および売上原価率上昇等による減益
主に為替の影響および海外生産コスト上昇により売上原価率が上昇

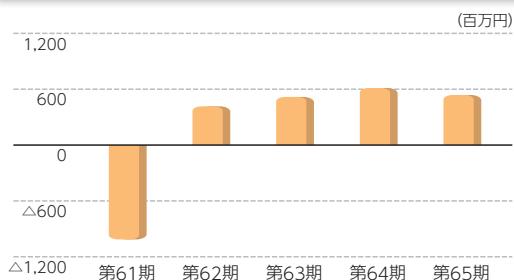
売上高



経常利益



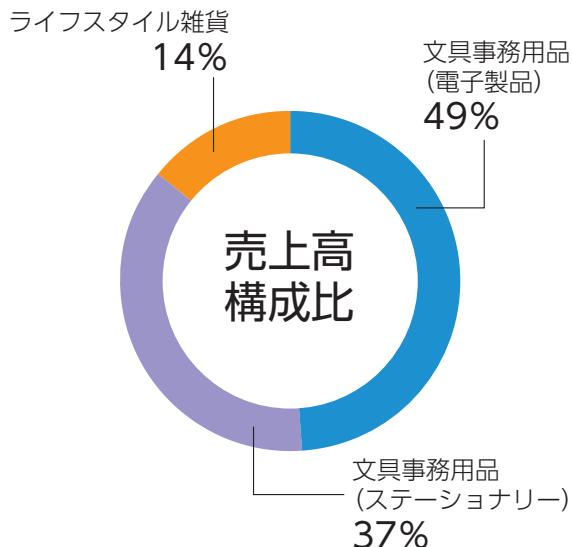
当期純利益



自己資本・自己資本比率



事業別の概況



文具事務用品事業の売上高は253億2,751万円(前期比1.0%減)、営業利益は3億9,620万円(前期比34.7%減)となりました。

ライフスタイル雑貨事業の売上高は、39億5,682万円(前期比9.2%減)、営業利益は2億740万円(前期比43.0%減)となりました。

以下より、各セグメントの詳細をお伝えします。

文具事務用品 (電子製品)

売上高 144億円

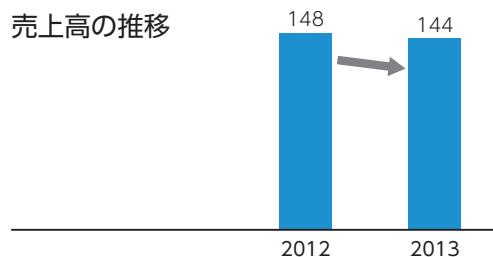
(前期比2.4%減)

【主な取扱い商品】

テプラ・ポメラ・ピットレック・マメモ・ミルパス・マウス型スキャナ・ミーティングレコーダー など

「マウス型スキャナ」や「ミルパス」など、新製品の積極的なメディアでの露出や首都圏JR各線での交通広告の展開により売り上げ拡大を図りました。また、当社基盤事業であるラベルライターでは、女性をターゲットに絞った「ガーリーテプラ」を発売し、りぼんテープやマスキングテープなどと共に女性や家庭に向けた商品として市場開拓に努めてまいりました。

売上高の推移



文具事務用品（ステーショナリー）

売上高 108億円

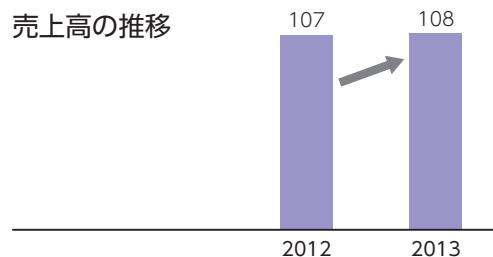
(前期比0.9%増)

【主な取扱い商品】

キングファイル他、事務用ファイル・ショットノート・ショットボックス・
スマホでスキャンしやすいノートカバー など

スマホで“デジタル化”しやすいファイルシリーズ「ショットボックス」のラインアップ強化や、新製品「スマホでスキャンしやすいノートカバー」の発売など、スマートフォンと連携する「デジアナ文具」のより一層の充実を図ってまいりました。また、人気の「ショットノート」では、多くの企業に商標や認識マーカーに対するライセンス供与を行い、今後も様々なジャンルでの商品展開を予定しております。

売上高の推移



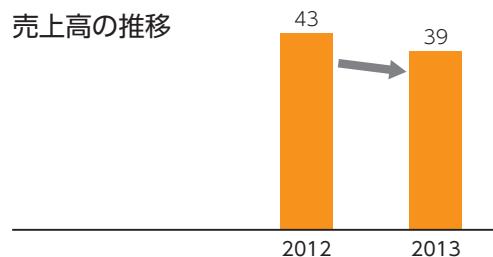
ライフスタイル雑貨

売上高 39億円

(前期比9.2%減)

(株)ラドンナでは、「リラクゼーション」を、また(株)Gクラスでは、女性向け「防災・防犯・アウトドア」を商品コンセプトの中心に置き、お客様の生活に彩りと癒しを与える新製品の拡販に努めてまいりました。(株)アスカ商会では、生花マーケットで旬の花にポイントをおいた高品質なアーティフィシャル・フラワーを提案してまいりました。

売上高の推移



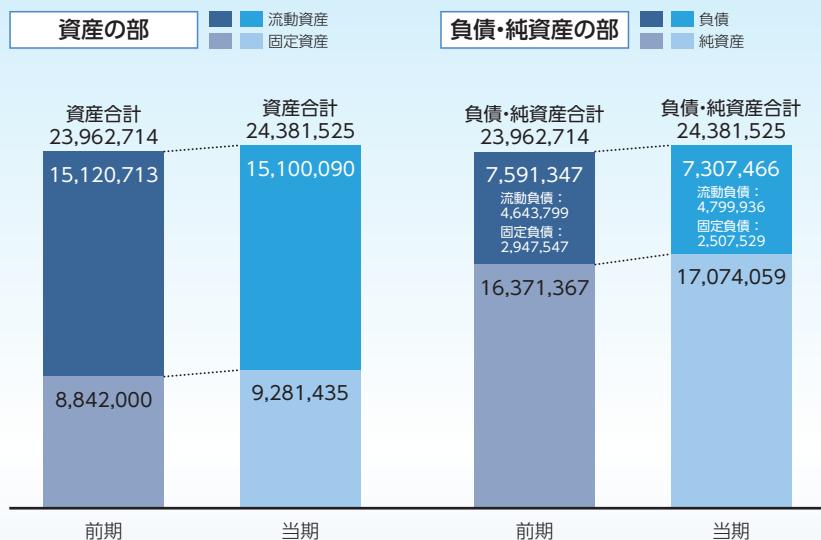
LADONNA

Gclasser

asca



連結貸借対照表 (単位：千円)



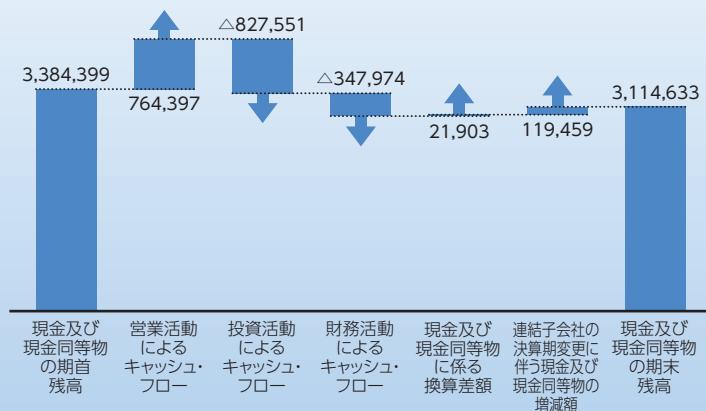
資産

4億円の増加。
これは主に株価上昇により評価益計上による投資有価証券の増加によるものです。

純資産

7億円の増加。
これは主に株価上昇による有価証券評価差額金の計上等によるその他の包括利益累計額の増加によるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前当期純利益の計上や、減価償却費の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払による支出であります。

2012

6月

- 「ショットノート」が「MM総研 2012話題賞」を受賞

7月

- 電子書籍出版・書店開設サービス「wook(ウック)」事業の運営開始
- ISOT2012に出展

8月

- 2012年6月期決算公表
- 2012年6月期決算説明会

9月

- 第64回(2012年6月期)定時株主総会
- 「ショットノート」がシリーズ累計販売数200万冊を突破

10月

- インターバルレコーダー「レコロ」が2012年度グッドデザイン賞を受賞

11月

12月

2013

1月

- 首都圏のJR各線にて、デジタル文具の交通広告キャンペーンを実施

2月

- テレビ朝日系列「お願いランキング 第一回文房具総選挙」で各種商品がランクイン
- 上海で製品発表会を実施

3月

4月

5月

- 「0円」で始める、スマホアプリ作成サービス「アプスタ」事業をスタート

皆様に支えられキングジムは85周年を迎えました

創業者 宮本英太郎が、郵便物の差出人部分を切抜いて管理する帳簿「人名簿」を考案したことから始まったキングジム。創業から続く「人の物マネはしない」という理念を元に、「キングファイル」や、「テプラ」などの商品は、お陰様でオフィスの定番商品となりました。近年では、デジタルメモ「ポメラ」やスマホ連携ノート「ショットノート」など、現代のワーク環境に対応したデジタル文具を多数生み出しております。

キングジムはこれからも他社にない、市場開拓型の商品を開発し、皆様にお届けしてまいります。



デジタル文具4製品で交通広告キャンペーンを実施

2013年2月下旬から約1か月間、首都圏のJR主要路線を中心に「デジタル文具」の交通広告キャンペーンを実施しました。この度の交通広告では、「ポメラ」は「文章書くならこれでいい。」、「マウス型スキャナ」は「ちょっとスキャンなら、これでいい。」など、各製品のシンプルな機能や使いやすさを「これでいい。」という共通のキーワードを用いて表現し、商品の特性を分かりやすく訴求しました。



上海で「マウス型スキャナ」「ブギーボード」の製品発表会を実施

2013年3月に、中国の上海で「マウス型スキャナ」と「ブギーボード」のマスコミ向け発表会を行いました。当社のグループ会社である錦宮（上海）貿易有限公司は2002年に設立され、ファイルやテプラの販売、百貨店内文具売り場の運営などを基軸に活動してきましたが、さらなる売り上げの拡大を狙い、商品認知の向上を目的に発表会を実施しました。発表会には30社を超える現地のマスコミが出席し、商品情報が多くのメディアで取り上げられました。



「0円」で始める、スマホアプリ作成サービス「アプスタ」事業をスタート

株式会社ドリームネットと提携し、2013年5月から、スマホアプリ作成サービス「アプスタ」事業を開始しました。「アプスタ」は、制作費や審査・登録に関する費用など、一切の初期費用が「0円」で、お店オリジナルのアプリを作成できます。独自のアプリを持つことが難しかった小規模店舗や個人商店でも、気軽にオリジナルアプリを作成でき、これまでとは違った販促や宣伝効果を実感していただける新サービスです。



クリッピングに最適!

マウス型スキャナ

普段はマウスとして使い、必要な時に資料をなぞるだけで手元でスキャンできる「マウス型スキャナ」。マウスの横にあるスキャンボタンを押すだけでスキャンを開始。読み込みがずれてしまっても、再度同じ部分をなぞれば、自動的に補正してくれます。

印刷物の一部だけを読み取ることができるので、雑誌や新聞のクリッピングにも最適です。スキャンしたデータは、パソコン上でトリミングやコントラスト・色調の調整はもちろん、消しゴム機能で不要箇所削除など編集も簡単に行うことができます。スキャンの際に複合機まで出向くちょっとした手間を解消した商品です。(2012年11月2日発売)



女性目線の「テプラ」誕生

ガーリー「テプラ」



ガーリー「テプラ」は女性を意識した「テプラ」です。シェルピンク色の本体に、レースやリボンなどのモチーフをあしらひ、どの年代の女性からも愛される上品なかわいらしさを表現しています。

バラや宝石など繊細なモチーフの絵文字やフレーム、選べる8種類の多彩なフォント、オリジナルのイニシャルマークが作成できる新機能を搭載し、毎日の暮らしを彩るかわいいラベルを簡単に作成することができます。持ち物へのお名前付けをはじめ、リボンやmt「ラベル」を使って、ラッピングやコラーージュなど趣味の作品づくりにも幅広くご利用いただけます。(2013年2月8日発売)





会社概要 (平成25年6月20日現在)

会社概要

商号 株式会社キングジム
KING JIM CO., LTD.

創業 1927年4月

設立 1948年8月

資本金 19億7,869万円

従業員数 連結2,305人、個別411人

役員

代表取締役社長	宮本 彰
※専務取締役 (管理本部長 兼経営企画部担当 兼広報室担当)	吉岡 隆昭
※常務取締役 (物流本部長 兼情報システム部担当)	宮本 英晴
※常務取締役 (開発本部長 兼海外事業推進部担当)	横田 英人
※常務取締役 (事業開発部担当 兼知的財産部担当 兼監査室担当)	表 匡聡
※常務取締役 (営業本部担当 兼国内子会社担当)	萩田 直道
社外取締役	印南 一路
常勤監査役	清水 和人
社外監査役	田中 誠
社外監査役	遠山 勉
社外監査役	谷内 篤博
執行役員 (営業本部長 兼CS部担当)	白樫 義春
執行役員 (知的財産部長)	高堀 博之
執行役員 (人事総務部長)	古野 康弘
執行役員 (調達部長 兼品質管理部担当 兼海外事業推進部副担当)	高野 真
執行役員 (開発本部副本部長)	亀田 登信
執行役員 (営業本部副本部長 兼営業統括部長)	西 俊雄
執行役員 (株式会社ラドンナ取締役社長)	小松 隆
執行役員 (経営企画部長)	飯島 吾郎

※印は執行役員を兼務しております。

(平成25年6月21日現在)

拠点

本社

①東京都千代田区東神田二丁目10番18号

営業拠点

- ②東京支店 (東京都千代田区)
- ③名古屋支店 (愛知県名古屋市)
- ④大阪支店 (大阪府大阪市)
- ⑤福岡支店 (福岡県福岡市)
- ⑥札幌営業所 (北海道札幌市)
- ⑦仙台営業所 (宮城県仙台市)
- ⑧さいたま営業所 (埼玉県さいたま市)
- ⑨広島営業所 (広島県広島市)



ショップ

- ⑩Toffy SHIODOME (東京都港区)
- ⑪Toffy LANDMARK PLAZA (神奈川県横浜市)
- ⑫Toffy ODAIBA (東京都江東区)
- ⑬アカデミーラウンジ・池袋 (東京都豊島区)
- ⑭アカデミーラウンジ・水道橋 (東京都千代田区)

物流拠点

- ⑮東京物流センター (千葉県松戸市)
- ⑯大阪物流センター (大阪府大阪市)

連結子会社

社名

株式会社キングビジネスサポート
株式会社Gクラッセ
株式会社ラドンナ
株式会社アスカ商会
P.T.KING JIM INDONESIA
KING JIM (MALAYSIA) SDN.BHD.
KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.
錦宮 (上海) 貿易有限公司
錦宮 (香港) 有限公司

事業内容

オフィスサービス
生活雑貨、時計の企画・販売
室内装飾雑貨の企画・販売
アーティフィシャル・フラワーの企画・販売
クリアファイルを中心とした化成品ファイルの製造
キングファイル用等の金属製とじ具の製造
キングファイル等の製造
文具事務用品の販売
電子製品機器の販売、開発・調達業務受託

株式の概要

発行可能株式総数	普通株式	100,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	32,459,692株
株主数		13,230名
大株主		

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	2,139	7.7
株式会社三井住友銀行	1,376	5.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,011	3.7
宮本 彰	946	3.4
宮本 淑子	945	3.4
三井住友信託銀行株式会社	898	3.2
有限会社メイフェア・クリエイション	853	3.1
株式会社エムケージム	841	3.0
宮本 恵美子	781	2.8
宮本 敦子	704	2.5

(注) 持株比率は、自己株式(4,787千株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

- 事業年度 毎年6月21日から翌年6月20日まで
- 定時株主総会 毎年9月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年 6月20日
期末配当金 毎年 6月20日
中間配当金 毎年12月20日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル) (インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.kingjim.co.jp>

ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社のホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

- 単元株式数 100株
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 証券コード 7962

ユーザーコミュニケーション

当社はお客様、投資家を含めた様々なステークホルダーとの関係づくりを考慮致しまして、多数の接点をつくり、日々魅力を伝えております。ぜひ、株主の皆様も様々な形で当社に触れてみてください。

公式ホームページ



<http://www.kingjim.co.jp>

公式Twitterアカウント



@kingjim

公式フェイスブックページ



<http://www.facebook.com/kingjim.pr>

株主優待

毎年6月20日現在の株主名簿に記録された所有株式数に応じて株主ご優待を実施しております。

所有株式数	優待内容
1,000株以上	5,000円相当 <ul style="list-style-type: none"> ■ スキャンノートドット方眼セミB5 1冊 ■ スキャンノート横野線セミB5 1冊 ■ Tofyタッチペン&ボールペン 1本 ■ ショットノート<透明表紙>ツインリングタイプM 1冊 ■ ショットノート(ツインリングタイプ・カバー付)S 1冊 ■ ショットノート(メモパッド)専用カバーL 1冊 ■ DISNEY MAGIC POCKETS クリアファイル 1冊 ■ Tofyクリアファイル 1冊 ■ スーパーハードホルダー 1枚
100株以上 1,000株未満	2,500円相当 <ul style="list-style-type: none"> ■ スキャンノート横野線セミB5 1冊 ■ Tofyノート(クロス調)A5 1冊 ■ ショットノート<透明表紙>ツインリングタイプL 1冊 ■ DISNEY MAGIC POCKETS クリアファイル 1冊 ■ ヒクタス透明 1冊 ■ スーパーハードホルダー 1枚 ■ Tofyタッチペン&ボールペン 1本

※平成24年度の例です。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

 **0120-782-031**

(フリーダイヤル)

未払配当金のお支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

『復興特別所得税』についてのご案内

(平成25年1月時点での情報を基に作成しております。)

平成23年12月2日に「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法(平成23年法律第117号)」が公布されました。これに伴い、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの25年間、所得税額に対し2.1%の『復興特別所得税』が課税されることになりました。

なお、上場株式等の配当等に関する具体的な税率は、下表をご参照願います。

復興特別所得税を加算した 上場株式等の配当等に係る税金		平成25年1月1日 ～平成25年12月31日	平成26年1月1日 ～平成49年12月31日	平成50年1月1日～
		上場株式等の配当等に係る 税金と税率	10.147% 【軽減税率】	20.315%
内訳	所得税	7.147%	15.315%	15%
	住民税	3%	5%	5%

平成25年1月以降の所得税率の計算方法 ➡
 平成25年1月～平成25年12月 ⇒ 7% + 7% × 2.1% = **7.147%**
 平成26年1月～平成49年12月 ⇒ 15% + 15% × 2.1% = **15.315%**

※上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、法人の場合は住民税が徴収されません。
 ※個人の株主様で発行済株式総数の3%以上の株式等を所有される場合の税率は、上記の内容と異なります。
 ※詳細につきましては、所轄の税務署にお問い合わせください。



株式に関するお問い合わせ先

株式会社キングジム 人事総務部

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

Tel 03-3864-7070

Eメール kabushiki@kingjim.co.jp



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本書は、植物油インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。